

# みんなの 声を市政に！

## 一般質問

### 7名の議員が登壇

#### ■一般質問とは■

一般質問は、議案とは関係なく議員が市の行財政全般にわたって執行機関（市）に対して説明を求める、または所信をたずめるものです。

質問する議員も、受ける執行機関も十分な準備が必要であることから、他の発言と違って、通告制が用いられています。

今回の一般質問では7名の議員が登壇し、市の姿勢をたずめました。

### 市の目指す方向性を問う



勝田道雄  
議員

**問** 市長のマニフェストに基づき、何が十九年度予算に反映されたか。

**答** 市長 あなたが主役のまちづくりを念頭に、自然と都市が調和した快適で住

みよいまち、健やかな人をはぐくむスポーツのまち、お互いに助け合う心安らぐまち、災害や犯罪に強い安心・安全のまち、人にやさしい文化都市、地域産業や商業・農業が元気になる生き生き都市の創造を柱に、十九年度予算に反映さ

せました。  
**地場産業と基幹産業の振興は**

**問** 公共事業に石材製品を使用する考えは。

**答** 市長 石材業の振興のため前向きに考えます。

**問** 今後の桜川市の農業経営さらには認定農業者、集落営農団体、農用地の集約状況は。

**答** 経済部長 認定農業者は二五一人、集落営農団体は九団体、農地の集約率は三〇・三％です。今後は農地の面積や労働力の集約をした

農業に転換することが緊急の課題です。  
**桜川市所有の未利用地及び有効活用について**

**問** 大和駅周辺にある未利用地を含めた開発の考えは。

**答** 市長 発展性を秘めた地区と認識しています。早急に整備を進め、市民と協調した新たな顔づくりを推進します。

**問** まほろば公園へ統合による総合病院の移転は。

**答** 市長 活用を検討していかなければと考えて



まほろば公園をどう活用するか

### 認定こども園について



古川静子  
議員

**問** 急速に少子化が進む中、ゼロ歳から五歳児に対し、親が働いている働いていないに関係なく、八時間保育ができる「認定こども園」の開設が必要と思われるが。

**答** 市長 関係機関と連携をとり、十分に調査し検討したいと考えています。

### まちづくりについて

**問** コンバクトでにぎわいあふれるまちづくりを実現するため、中心市街地活性化法に基づき基本計画をつくり、国の認定を受け進めてみてはいかがか。

**答** 市長 現在、推進または計画している事業を取



中心市街地の活性化を

り入れ、ハード・ソフト両面から中心市街地の活性化を推進していきたいと考えています。

### 観光立市について

**問** 観光立国推進基本法に基づき、住んでよし、訪

れてよしの日本一美しいまちづくりを市民と協働でつくり、観光都市宣言をしてはいかがか。

**答** 市長 本市特有の資源を活かした観光振興策をさらに推進し、また、近隣市町村との連携による観光振興を進めていくことが重要と考えています。

### 国民文化祭について

**問** 多くの人が国民文化祭に訪れたときのアクセスはどのようになっているか。

**答** 市長 アクセスについては十分に精査をし、いろいろな状況下を設定し考えてまいります。

### 里山の保全について



川那子 秀雄  
議員

**問** 桜川市の現況において急激な勢いで松枯れが進んでいるが、第一次総合計画の中で、所有者や関係機関との連携を強化し、里山の景観維持や市民が自然と触れ合う場や、子どもたちの環境教育の場。森林資源のさまざま

な活用、適正化を図ると明確に言っているが、安心、安全なまちづくりが基本であることから、里山の保全計画をぜひ立ち上げていただきたい。本庁の裏側から始めては。

**答** 市長 桜川市内を見渡すと、里山が松枯れによって崩壊寸前であり、本庁

北側の羽田山周辺の荒れた現状を目にしたとき、森林資源が危機に瀕している状況にあります。全庁的な立場に立ち、里山の保全、施策を講じていきたい。それには市民と行政が協働し、里山の景観維持と美しい街並みが調和した快適で住みよいまちづくりを今後も目指していきたい。

**答** 経済部長 荒れた里山には地元の協力、森林愛護隊、森林ボランティアと取り組みながら、郷土愛とか森林の大切さを肌で感じていただくことが急務と考えます。十九年度から五カ年計画で森林整備事業計画に基づき進めているところです。



急激な勢いで松枯れが進んでいる

多岐に渡って質問しました

全43議案を審議しました

構成は臨時号に載っています

質問者本人が要約しています

閉会中も審議しました

### 少子化対策（出会いから育児まで）について



相田 一良  
議員

**問** 結婚なくして少子化対策は考えられないと思うが、市としての対策は。

**答** 市長 県ではふれあいパーティーの事業を実施しており、そこへの参加やPRに努めてまいります。

**問** 子どもを生みやすい環境づくりについて、市の考えは。

**答** 市長 県西総合病院に産科の先生を一人置いて、助産婦制度を拡充するよう努力しております。

**問** 子どもを健やかに育てる環境づくりについて、市の考えは。

**答** 市長 親同士の交流場を提供し、子育て教室を開

催し、それによって子育て不安の解消を図り健やかに育てられるようにします。

### 生かせ巨大な団塊世代の活力について

**問** 巨大な団塊世代退職者について、市ではどのよ



県が主催するふれあいパーティー

うに考えているか。

**答** 市長 団塊の世代で退職される人たちが持つ素晴らしい技術や知識を埋没させることなく、さまざまな分野で第二の人生の中で活躍していただきたいと思えます。市としては今後、県や関係機関と連携を取りながら、都市

農林交流事業の振興に必要な施設等整備への支援など、行政における体制の整備を進めてまいりたいと考えています。

●その他の質問  
・選挙の投票票のコスト削減について

### 急行バス廃止について



増田 豊  
議員

**問** 市では、つくばエクスプレスを活用した誘導策と地域資源活用型まちづくりを目指す、急行バスが廃止になる。将来性や利便性を考え、市長の廃止への決断根拠と善後策は。

**答** 市長 利用者の減少状況から増加を見込まず、苦渋の決断をいたしました。二十年度には公共交通手段のあるべき姿を求め、実現させたいと思います。

**答** 市長公室長 当初予算より運行負担金八六〇万円の増額を予想してあります。二月はひなまつり効果で収入単価が増え、TXつくば駅までの利用が多かったと理

### 桜川市の農業の課題について



潮田 新正  
議員

を増額し、全面的に桜川市の猟友会にご協力いただきま

**問** イノシシの被害と対策について。

**答** 市長 これは桜川市の中山間地域における農家の方的な問題だけではなく、全市民的な立場でこの問題に取り組んでまいります。捕獲対策費

### テストの点数や学習環境など 個人情報をも民間業者に丸投げ



菊池 節子  
議員

**問** 四月に実施される「全国学力テスト」は点数だけでなく、学習状況調査などの子どもの個人情報(株)ベネッセコーポレーションなどの受験業者に丸投げ(答案など、すべてを学校から直送する)されることになっている。個人情報保護の点から問題があ

**答** 教育長 市においてテストの結果を公表することにについては、慎重に対応したいと考えています。

**問** 工事・土砂崩れ・通行ストップの繰り返し 端上林道 レストハウスみかげ付近からきのこ山への林

**道(端上林道)は、いつも工事をしていて通行止めが続いている。工事しても土砂崩れがおき、「賽の河原の石積み」のような状況が続いている。いつになったら完成するのか。**  
**答** 経済部長 昭和五十八年度から十二年かけて開設しました。その後、豪雨のたびに崩落があり、今は通行できなくなっています。

**問** 安全・安心のまちづくりを目指す市長は、地域の中核的医療機関として重要な役割を持つ県西総合病院の医師不足・看護師不足の打開策をどのように持っているのか。  
**答** 市長 医師を派遣していただくにしている千葉大・筑波大等に、こまめに足を運んでお願いしておくのが一番大切と思っています。



農作物に害を与えるイノシシ



端上林道の崩落現場



利用者減により廃止される急行バス

多岐に渡って質問しました

全43議案を審議しました

構成は臨時号に載っています

質問者本人が要約しています

閉会中も審議しました